※令和４年度以降入学生用

学校番号	３２１

令和５年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理探究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	地理探究　（東京書籍）　新詳高等地図（帝国書院）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・地理という空間的広がりを感じる。
・地理的事象に「なぜ」の視点を持つ。
・自然環境や歴史を背景とした現代世界の諸事情を踏まえ、現在の日本の在り方を考える。

２　学習の到達目標

・現代世界の地理的事象を系統地理的に，現代世界の諸地域を歴史的背景を踏まえて地誌的に考察し，現代世界の地理的認識を養うとともに，地理的な見方や考え方を培い，国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	地図の有用性を理解し，地図の活用に関する地理的技能を理解し，身につけている。現代世界の諸事象を系統地理的に考察する方法と現代世界の諸地域を地誌的に考察する方法を理解し，身につけたている。現代世界に関する地理的認識や地理的な見方・考え方を理解し，身につけたている。	現代世界の地理的事象から課題を見出し，それを系統地理的に，また歴史的背景を踏まえて地誌的に考察するとともに，国際社会の変化を踏まえて公正に判断しようとしている。	現代世界の地理的事象を系統地理的に，また現代世界の諸地域を、歴史的背景を踏まえて地誌的に考察し，現代世界の地理的認識や地理的見方・考え方に関する関心と課題意識を高めたている。それを意欲的に追究するとともに，国際社会に主体的に生きるための責任を果たそうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	第1編現代世界の系統地理的考察 第1章自然環境	・世界の地形	a:世界の地形の空間的な規則性，傾向性，それらの形成要因等を，具体的な地形事例を通して，系統地理的方法で捉える視点や方法を身につけている。 b: 地殻変動がつくる大地形の分布や形成要因，時代による分類をとらえ，火山・地震との関係について考察している。河川，海岸，その他の特徴的な地形について，形成要因や特徴とともに，人々の生活との関わりについて考察している。 c: 営力により様々な規模の地形があることを認識し，地形が人々の生活にどのように影響しているかについて関心と課題意識を高めている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート
		・気候と自然環境	a: 世界の気候の空間的な規則性，傾向性，それらの形成要因等を，系統地理的方法で捉える視点や方法を身につけている。 b: 気候因子の影響と気候要素の変化，気候の地域的特性を系統的に理解している。 c: 気候因子と気候要素の関係から，地球規模での分布と特徴について関心と課題認識を高めている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート

※令和４年度以降入学生用

		・気候と人々の生活	a: 世界の気候地域の分布や特徴，人々の生活との関わりについての基礎的・基本的知識や概念を習得できている。 b: 各気候区の判定基準を理解したうえで，気候地域の分布と特徴についての知識を深めている。各気候地域にみられる生活・文化や環境問題について多面的に理解を深めている。 c: 各気候帯の分布と特徴とともに，植生・土壌との関係性をとらえ，人々の生活との関わりを積極的に理解しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート
		・日本の自然環境と自然災害	a:日本の地形や気候の特徴、自然災害との関わりについての基礎的・基本的知識や概念を習得できている。 b:日本の地形や気候がもたらす自然災害について、多面的に理解を深め、防災・減災の取り組みのために、個人として社会として何ができるかを考えられている。 c:日本の地形や気候の特徴とともに，自然災害との関係性をとらえ，防災や減災の取り組みとの関わりを積極的に理解しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート

※令和４年度以降入学生用

2学期	第1編　現代世界の系統地理的考察　第一章　自然環境	・世界の環境問題	a:地球規模で進行する環境問題と，解決に向けた国際協力の重要性について，世界的視野から捉え，理解できている。 b:地球規模で進行する環境問題について，これまでの経緯と要因，今後の対策について，世界的視野に留意して考察できている。先進国や発展途上国，それぞれの立場からの国際協力について，多面的に理解を深めている。 c: 地球規模で進行する様々な環境問題について理解を深めるとともに，世界的視野で捉える視点や方法を身につけようとしている。解決に向けた国際的な取り組みを理解するとともに，持続可能な社会に向け参画する意識を高めている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート
	第2章　産業と自然	・産業の発展と社会的分業	a: 主要な産業が農業から工業、情報産業へと移行するにつれて、社会的分業が複雑化し、地域的分業にもつながっていることを理解している。 b: 地域的分業のスケールが一国をこえてグローバルに広がってきたことについて考察できている。 c:社会的分業が地域的分業として地表にあらわれていることについて理解を深めるとともに，そのことを世界的視野で捉える視点や方法を身につけようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート

※令和４年度以降入学生用

		・農林水産業	a: 農業地域の地域的特性や成立要因等を，系統地理的方法で捉える視点や方法を身につけている。 b: 世界の農林水産業や鉱工業に関する地域的特性や分布，成立要因に着目し，それぞれの特色や変容について考察できている。 c: 農業地域の自然環境との関連性や歴史的変容，農業技術の発展や新しい動きについて関心を高めている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート
		・食料問題	a: 現代世界の食料問題について，具体的な事例をもとに，世界的視野から捉え理解できている。 b: 現代世界の食料問題に関する地域性とその背景について考察できている。 c: 現代世界の食料問題を積極的に理解しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート
		・エネルギーと鉱産資源	a: 資源の分布や消費には地域的な偏りがあり、資源が国際的に取引される重要な商品になっていることを理解できている。 b: 資源ナショナリズムやエネルギー政策の違いが資源をめぐる国際対立の一因となっていることについて考察できている。 c: 世界の資源分布とその利用に地域的な偏りがみられることについて理解を深めるとともに，そのことを世界的視野で捉える視点や方法を身につけようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート

※令和４年度以降入学生用

		・資源・エネルギー問題	a: 化石燃料の消費が地球規模のさまざまな問題とつながっていることを理解できている。 b: 化石燃料への依存度を減らし、再生可能エネルギーの普及を進めていくことが、地球温暖化の緩和につながるだけでなく、エネルギー安全保障のうえでも重要であることについて考察できている。 c: 化石燃料の消費による問題や日本の資源供給について理解を深めるとともに、そのことを世界的視野で捉える視点や方法を身につけようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート
3学期	第1編 現代世界の系統地理的考察 第2章 産業と自然	・工業の立地と工業地域の変容	a: 工業の分布や動向に関する基礎的・基本的な知識や概念，グローバル化に伴う変化について習得できている。 b: 知識集約化の進む工業の新しい展開や、日本における工業の変化と課題について考察できている。 c: 工業の立地や特徴，変化に関して，系統地理的に追究する学習に積極的に取り組み，その課題を捉える視点や方法を身につけようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート
		・第三次産業	a: 多様な業種から構成される第三次産業の特徴や変化について理解できている。 b: 流通産業の発達や情報通信業の集積、医療・福祉産業の国・地域による違いに注目し、それぞれの現代的な位置づけや課題について考察できている。 c: ＩＣＴの発達が情報の産業化と産業の情報化の双方をもたらすことを理解し、その課題を捉える視点や方法を身につけようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート

※令和４年度以降入学生用

	第1編　現代世界の系統地理的考察　第3章　交通・通信、貿易、観光	・交通・通信	a:　交通・通信の発達によって世界がどのように結ばれてきたのか、多様な移動・通信手段の特徴や地域特性と関連付けて理解できている。 b:　交通・通信の発達によって生じる問題の要因や解決に向けた取り組みについて考察できている。 c:　ＩＣＴの発達によって生じている情報格差の問題について理解し、その解決に向けた視点や方法を身につけようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート
		・貿易と経済連携	a:　貿易の発達によって、世界がグローバルに、同時に地域ごとに結び付けられてきたことを理解できている。 b:　貿易によって生じる問題を理解し、その要因と取り組むべき課題について、多面的・多角的に考察できている。 c:　自由貿易が推進される一方で、保護主義的な政策もみられるようになっていることを理解し、そのことを世界的視野で捉える視点や方法を身につけようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート
		・観光	a:　観光がどのように地理的に展開してきたのかを、交通・通信の発達や地域特性、多様な観光形態から理解できている。 b:　観光によって地域にもたらされる効果と課題を理解し、その要因と問題解決の取り組みについて多面的・多角的に考察できている。 c:　観光による人々の移動が、世界の諸地域を変容させてきたことを理解し、その課題を捉える視点や方法を身につけようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度